

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2020-201976 (P2020-201976A)
 【公開日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-051
 【出願番号】特願 2020-138883 (P2020-138883)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/06 (2012.01)

A 4 7 K 3/28 (2006.01)

E 0 3 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 Q 10/06

A 4 7 K 3/28

E 0 3 C 1/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 10 日 (2021.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された水が使用されると、その使用済みの水を排水として出力する 1 以上の使用手段を含む水処理システムにおいて、

前記 1 以上の使用手段を制御対象とする情報処理装置の夫々に入力された前記水と、前記 1 以上の使用手段の夫々から出力された前記排水とのうち、少なくとも一部に関する所定の物理量又はそれに基づく量を検出し得る 1 以上の検出手段と、

前記 1 以上の検出手段のうち少なくとも一部の結果に基づいて、前記 1 以上の使用手段の夫々のユーザの使用に関する情報を生成する情報生成手段と、

前記 1 以上の使用手段から出力された前記排水のうち少なくとも一部に対して所定の水処理を行い得る 1 以上の水処理手段と、

前記 1 以上の検出手段の夫々の結果に基づいて、前記 1 以上の使用手段の夫々と、前記 1 以上の水処理手段とのうち少なくとも一部を制御対象として、当該制御対象に対する所定の制御を実行する制御手段と、

前記情報生成手段により生成された前記情報と、当該情報に基づいて生成される情報とのうち少なくとも一部を、前記使用手段を単位として、所定のデバイスから出力させる制御を実行する情報出力手段と、

を備え、

前記情報生成手段は、

前記 1 以上の使用手段の夫々における、前記ユーザによる水の使用開始、使用停止、使用量、及び使用時間のうち少なくとも 1 つを含む水使用情報を生成し、

前記情報出力手段は、

前記所定のデバイスが、前記 1 以上の使用手段のうち何れかの使用を試みる者により操作される場合、前記 1 以上の使用手段の夫々について、使用可能となるまでの待ち時間を示す情報を前記所定のデバイスから出力させ、

前記所定のデバイスが、前記 1 以上の使用手段のうち所定使用手段を使用する者によ

り操作される場合、当該所定使用手段の利用に関する 1 以上の情報を前記所定のデバイスから出力させ、

前記所定のデバイスが、前記水処理システムを管理する者により操作される場合、当該水処理システムのメンテナンスに関する情報を前記所定のデバイスから出力させる、
水処理システム。